The Design History of Confectionary Advertised in the Boy's and Girl's Magazine : 1.Compiled Mainly from the magazine "Shonen Kurabu(Boy's Club)" Issued in 1939 to 1951

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-06-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 榎本, 千賀 メールアドレス: 所属:
URL	https://otsuma.repo.nii.ac.jp/records/6544

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.

大妻女子大学紀要―文系―　第五十号、平成三十（二〇一八）年三月

少年少女雑誌の広告における菓子のデザイン史（一）

――雑誌『少年倶楽部』昭和十四年（一九三九）～昭和二十六年（一九五一）を中心として――

榎本千賀

【キーワード】　少年倶楽部・森永製菓・三井由之助・明治製菓・大橋正

はじめに

これまで、菓子については、菓子そのものや、菓子に付いたおまけに焦点があてられることが多かった。例えば、串間努『ザ★おかし』、市橋芳則『キャラメルの値段――昭和三〇年代・一〇円玉で買えたもの――』、森永卓郎『グリコのおもちゃ図鑑――「おまけ」で読み解く昭和、平成経済史――』では、商品の写真とともに、商品の発売日などの詳細な年表、暮らしの値段表が掲載されている。[1] これらの先行研究では、写真が豊富で、主に昭和のよき時代を回顧することに主眼が置かれている。しかしながら、商品を宣伝した広告などにこそ、その商品を製造したメーカーの思いが見えてくるのではないだろうか。商品を発売すると、メーカーは、雑誌や新聞に広告を掲載し、テレビのコマーシャルで放映する。近年では、インターネットの画面に広告を載せる場合も多くなっている。この広告については、特定の企業の社史や、『アイデア』、『CM研究』、『宣伝』、『宣伝会議』などの雑誌に個別の事例が記載されているが、総括的な研究が進んでいないように見受けられる。だが、少年少女雑誌の読み手である子どもは、広告に載せられたキャッチフレーズや挿絵の両面から、商品への想像をかきたてられる。そこで、本稿では、雑誌に掲載された菓子広告をもとに、その時代背景、広告のキャッチフレーズ、広告に関わったデザイナー、デザインの変化について考察していく。

一　雑誌『少年倶楽部』に掲載された菓子広告

本章では、第二次世界大戦が始まった昭和十四年（一九三九）から戦後の復興期の昭和二十六年（一九五一）までに取り上げられた菓子広告を見ていく。雑誌は、大正三年（一九一四）に大日本雄弁会講談社（現・講談社）が創刊した月刊少年雑誌『少年倶楽部』とした。なお、『少年倶楽部』は、敗戦後の昭和二十一年（一九四六）四月から『少年クラブ』と改名して昭和三十七年（一九六二）十二月まで刊行された。

〈『少年倶楽部』における広告掲載一覧〉は、昭和十四年（一九三九）新年特大号～昭和二十六年（一九五一）十二月号の十三年間の中で、菓子に関わる広告を抜粋したものである。項目は、菓子名、菓子の種類、広告に記載されたキャッチフレーズ、菓子を購入すると当たる賞品や景品、菓子の価格、広告を描いたデザイナーや挿絵画家が判明する場合には、その氏名を挙げた。菓子の種類の中にある※は、挿絵の中に菓子名が記されていることを指している。なお、広告からの引用に際し、菓子名やキャッチフレーズは、広告に掲げられたままとしたため、促音に不統一の場合がある。また、旧字体は新字体に改めた。

この〈『少年倶楽部』における広告掲載一覧〉から、次のことがいえよう。まず、『少年倶楽部』に広告を載せた菓子メーカーは、昭和十四年（一九三九）から昭和十六年（一九四一）では、新高製菓、江崎グリコ、森永製菓、明治製菓、スカウト製菓の五社である。各メーカーは、これらの商品の箱の中に、賞品や景品がもらえるカードや券、引換証を入れていた。例えば、昭和十四年（一九三九）新年特大号では、新高製菓は、「新高ドロップ」の中に入っている「メートルカード」を一万メートル集めると、漫画家西川コーゾーの雑誌『ウマイモン太郎』、ハーモニカ、水筒などがもらえた。「森永ミルクキャラメル」は読物『漫画学校』、「森永ミゼット」は「立体紙芝居」、「グリコ」は「グライダーグリコ号」、「組立飛行機集」、「組立軍艦集」、「豆望遠鏡顕微鏡セット」などを賞品とし、子ども達を楽しませた。しかし、徐々に物資も少なくなり、昭和十五年（一九四〇）十一月号では、グリコは、「引換賞品がやめになります」との広告を出す。そして、これまで賞品としていた「国旗集」、「軍歌集」、「組立飛行機」、「組立動物集」はことごとく中止となるのである。[2]

さて、この時期、戦時下が如実に現れたキャッチフレーズが登場する。例えば、昭和十四年（一九三九）七月号の「新高ドロップ」では、「お国のためにおやくにたつつよいカラダになりませう」。昭和十五年（一九四〇）二月号の「明治キャラメル」では、「強いからだで銃後を護れ」。昭和十五年（一九四〇）三月号の「森永ミルクキャラメル」では、「兵隊さんへ送りませう」。昭和十六年（一九四一）四月号の「グリコ」では、「栄養総力戦　日本を強くするために国民は一人残らず、丈夫な体で力をあはせて働かねばなりません。総力戦です！」となり、軍事色が濃いキャッチフレーズが散見される。

それとともに、昭和十五年九月号のグリコの「栄養の話　グリコに含まれてゐる七つの栄養素」のような滋養・栄養を強調したキャッチフレーズも目立つ。この傾向は、戦後の昭和二十五年（一九五〇）、昭和二十六年（一九五一）の広告にも引き継がれている。

ところで、昭和六年（一九三一）の満州事変後、菓子メーカーは、次々に中国に工場を造っている。例えば、森永製菓は、「昭和九年（一九三四）に大連工場落成。昭和十六年（一九四一）台南工場（台湾）落成、ビスケット・キャンデー類製造。同年、新京工場（満州国の首都）落成、翌年一月から製造開始。昭和十七年（一九四二）満州森永食糧工業㈱設立。同年、天津工場（北部中国）落成、軍用乾パンなど製造。同年、華北森永食糧工業㈱設立。昭和十八年（一九四三）、関東州森永食糧工業㈱設立。昭和十九年（一九四四）、屏東工場（台湾）落成、キャンデー類製造」となる。[3]明治製菓は、「昭和十二年（一九三七）、満州国ハルビン市にハルビン工場を開設。昭和十四年（一九三九）、満州明治製菓㈱を設立。同年、上海市に明華産業㈱を設立」する。[4]江崎グリコは、「昭和七年（一九三二）、大連工場新設　関東州（現中国）大連市沙河口。昭和十年（一九三五）、奉天工場新設　満州奉天市鉄西区興工街。大連工場を吸収。昭和十四年（一九三九）、天津工場新設　中華民国天津特別市（現中国天津市）河北存義里」である。[5]

佐賀市立図書館富士館の調べによると、新高製菓だけは、「明治三十七年（一九〇四）、台湾で創業。大正十三年（一九二四）、大阪工場操業。昭和三年（一九二八）東京・大森工場操業開始。千葉工場、種子島工場、大連・南京・上海・広東・香港に工場兼営業所（店舗）」

となり、元々、台湾から始まった。

以上のように、中国に進出した各メーカーは、戦局の悪化に伴い、国内外にあった工場は、昭和二十年（一九四五）、次々に空襲を受ける。森永製菓は、「鶴見工場空襲により被災、キャラメル工場、チョコレート工場全焼（この前後に全国主要各地支店・売店大半焼失）。青森工場空襲により被災全焼。広島市に原子爆弾投下され、広島支店・広島売店全壊」となる[6]。明治製菓も、「川崎工場は空襲をうけ全焼。神戸工場は空襲をうけ全焼」する[7]。江崎グリコは、「東京工場　空襲で全焼。大阪工場　空襲で全焼。終戦　外地の工場・資産の一切を失う」こととなる[8]。

『少年倶楽部』における広告掲載一覧」によると、『少年倶楽部』の場合には、昭和十六年（一九四一）十一月号以降、菓子広告が全く掲載されなくなる。各メーカーの菓子広告がなくなっていく順を追っていくと、昭和十六年（一九四一）五月号から「新高ドロップ」は消え、同年六月号から「グリコ」もなくなる。森永製菓は、昭和十六年は「キャラメル」以外に、「ビスケット」に変わっていく。同年十一月号になると、明治製菓、森永製菓の広告もなくなることとなる。代わりに、同年十一月号では、これまで裏表紙全面にあった明治製菓の広告部分に、上部に大政翼賛会、下部に花王石鹸が登場するようになる。同年十二月号も、裏表紙の上部に大政翼賛会、下部にトンボ鉛筆である。昭和十七年（一九四二）においても、裏表紙は、上部に大政翼賛会、下部が花王石鹸、三星ゑのぐ、トンボ鉛筆のいずれかになる。その後、昭和二十年（一九四五）は、菓子も含め、一切広告がなくなる。昭和二十一年（一九四六）五月号からトンボ鉛筆、ミヤマ鉛筆、地球鉛筆といった鉛筆の広告が見られるようになる。昭和二十二年（一九四七）、昭和二十三年（一九四八）では、鉛筆や絵の具、ハーモニカといった広告が載せられており、菓子に関する広告は一切ない。この背景には、昭和十六年（一九四一）六月十日の菓子配給統制要綱発令、昭和二十四年（一九四九）十一月二十六日の水飴の統制撤廃、昭和二十五年（一九五〇）四月一日の練粉乳の統制撤廃、同年八月十二日の菓子類価格統制撤廃が関わっている[9]。

改名した『少年クラブ』に菓子広告が復活したのは、昭和二十五年（一九五〇）二月号からである。昭和二十五年・昭和二十六年（一九五一）では、新高製菓とスカウト製菓は広告から消え、代わりに、ロッテ、ハリス、カルケット食品が台頭する。つまり、明治製菓、森永製菓、ロッテ、ハリス、江崎グリコ、カルケット食品の六社が『少年クラブ』に広告を載せるようになるのである。

スカウト製菓の実態は、現時点では不明だが、新高製菓は、佐賀市立図書館富士館の調べによると、「昭和十九年（一九四四）、戦時解散。昭和二十二年（一九四七）、東京本社・工場再建（大阪・名古屋・札幌を順次再開）。昭和二十三年（一九四八）、再開」しており、廃業しているわけではない。管見の限りでは、『少年』昭和三十四年（一九五九）一月号に「ニイタカドロップ」の広告を見いだすことができる。また、『幼年クラブ』昭和二十六年（一九五一）一月号には、浦和市木崎小学校の三年生の子ども達による森永製菓の「キャラメル工場をたずねて」という記事があり、各メーカーの復興を垣間見ることができる。

昭和二十五年（一九五〇）・昭和二十六年（一九五一）のキャッチフレーズや広告を見ていくと、以下のことがいえよう。例えば、昭和二十五年四月号の「森永ミルクキャラメル」では、「ホームランキング　味の本塁打王！」というキャッチフレーズとともに、キャラメルをズボンのポケットに入れた少年がバットを構える挿絵が描かれている。また、同年春の増刊では、「ワーイすばらしいホームランだ　ワーイすてきロッテチュウインガム」のキャッチフレーズとともに、バットを振り切ろうとする少年の姿を描写している。このロッテの広告には、ロッテベースボールガムの文字も入り、ロッテベースボールガムには「天然色野球カード」が入っているとしている。さらに、同年八月号では、「お兄ちゃん！さあ今日のホームラン賞！明治キャラメル」

のキャッチフレーズとともに、バットとグローブを抱えた兄に、キャラメルを差し出す少年を表現している。このように、昭和二十五年・昭和二十六年では、流行した野球をキャッチフレーズや挿絵、景品にする傾向がうかがえる。一方、江崎グリコは、昭和二十五年八月号では「かならずもらえるすてきな賞品！」として、商品の中に入った「グリコきって」百枚で「小型卓上顕微鏡」、六十枚で「小型双眼鏡」、三十枚で「シャープ望遠鏡」、二十枚で「日時計」か「組立セットフランス人形」などがもらえるとし、戦中の軍事色を一新し、子ども達に夢を与える賞品となっている。

さて、『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』では、明治製菓と森永製菓のデザイナーについて、次のように示している。[10]

大手製菓メーカーのデザイン

一九五〇年代当初こそ戦前のスタイルを踏襲したパッケージデザインが多かった菓子類も、五〇年代後半に次々と新商品が生み出されるのにともない、デザイン競争ともいえる様相を呈した。贈答用のチョコレートなどは、箱やブリキ缶、プラスチックなど包装材料も多種で、定価のおよそ五分の一程度がパッケージの材料費に費やされていたようだ。パッケージやポスターのデザインは、明治製菓の場合は、子供にも親しまれる大橋正のポスター、大人の嗜好に合った亀倉雄策のパッケージなど、製品のターゲットにふさわしいデザイナーを外部から起用する例が多かった。対照的なのが森永製菓で、広橋桂子らのデザイナーを社内にかかえ、めまぐるしい商品開発にいち早く応える体制を整えていた。各社がそれぞれのデザイン戦略のもと製品を発売していく構図は昔も今も変わらないが、一九五〇年代に誕生したパッケージデザインやキャラクターが、平成の今もなおメーカーの顔となっている例は少なくない。

以上から、一九五〇年代には、デザインを明治製菓では主に外部に委託、森永製菓では社内で製作していたことが指摘されている。しかしながら、これらのデザイナーについて、『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』以外に詳細にまとめられたものは見受けられないように感じられる。そこで、次章では、『少年倶楽部』の菓子広告を描いたデザイナーや挿絵画家について考究していく。

二　菓子の広告に関わったデザイナー

本章では、昭和十四年（一九三九）から昭和二十六年（一九五一）における『少年倶楽部』（『少年クラブ』）の菓子広告を描いたデザイナーや挿絵画家について取り上げる。

『少年倶楽部』における広告掲載一覧」によると、新高製菓、江崎グリコのデザイナーは現段階では判明しない。新高製菓では、「新高ドロップ」の中にある「メートルカード」を一万メートル集めると、西川コーゾーの『ウマイモン太郎』をもらえた。だが、西川コーゾーが新高製菓の広告まで担当したのかは、広告に西川コーゾーのサインがなく、現段階では不明である。江崎グリコは、昭和十五年（一九四〇）九月号にサインがあるが、判読できず、今後の課題としたい。

『少年倶楽部』で、デザイナーや挿絵画家が判明するのは、明治製菓と森永製菓である。最初に、明治製菓のデザイナーについて述べていく。『少年クラブ』昭和二十五年（一九五〇）十二月号と昭和二十六年（一九五一）三月号の「明治キャラメル」の広告は、サインはないものの、絵柄の特徴から茂田井武と推測できる。茂田井は、『茂田井武美術館記憶ノカケラ』「茂田井武年譜」によると、「明治四十一年（一九〇八）生まれ。昭和二十五年（一九五〇）明治製菓宣伝部の嘱託となり広告を手がける（五五まで）。昭和二十六年（一九五一）童画家としての評価が高まる。昭和二十九年（一九五四）小学館児童文化賞児童絵画賞を受賞（絵雑誌「キンダーブック」に発表の作品に対

して）。昭和三十一年（一九五六）三月『セロひきのゴーシュ』を描き上げる。「キンダーブック」や挿絵の仕事を十月下旬までし続けた。十一月二日死去。日本童画会葬。」と記されている。[11] このことから、茂田井武は、昭和二十五年から昭和三十年（一九五五）の六年間は、明治製菓の嘱託であり、社員として明治製菓の広告を手がけたことがわかる。『おもしろブック』昭和二十八年（一九五三）十月号の「明治バターキヤラメル」の広告には「Motai」のサインが入っている。

また、『少年クラブ』昭和二十六年十一月号の「明治キヤラメル」の広告には、「よこた」のサインがあることから、横田昭次と指摘できる。『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』には、横田昭次について、「グラフィックデザイナー、童画家。一九一二年生まれ。東京高等工芸学校図案科卒業。在学中より武井武雄に師事し『コドモノクニ』などに寄稿。卒業後一年間の自営を経て商工省工芸指導所に入所。戦後は似顔絵画家、漫画家として活動し、共同通信社入社後は政治漫画を担当。四九年味の素に入社、広告部員としてイラストを使った新聞広告によりユーモア広告の先鞭をつけた。」と述べられている。[12] 横田が『少年クラブ』昭和二十六年十一月号「明治キヤラメル」の広告を描いたのは、味の素に入社後である。

横田昭次は、その時々によって、様々なサインを使いわけた。昭和三十一年（一九五六）の『広告』通巻第九八号では、次のように記している。[13]

> サインは確かに宣伝的な要素を多分にもっている。学生の頃、少々挿画を描いていた頃は、どんなサインをしようかと非常に楽しみを感じ、いろいろなサインをした。ただそれだけだった。戦後外人相手の似顔描きをやった時は、日本人にわからなくとも外人にはわかるようなサインをした。これで大分名前も覚えてくれたし、それ相当の効果があったし、いい記念になっている。その後、新聞に漫画を描いた時は、このサインを流用してみたが、何て読むんだといわれた位の代物であったが、捨てるには惜しいと思った。さて味の素KKに入社して二年程経ってから使い出したサインだが、或る時、お前一つあんな調子でカットをやって見ろといわれて、擬人化を試みた。ところがである。私の描いたカットと寸分違わぬものを同僚のデザイナーにマス・プロしろという命令が下ったのである。いい意味で商魂の逞しさには敬服したが、出来上った複製品を見て全く唖然とした。全然私の作と見えそうなのだ。その上社外からも同様の作品が製品化されて来る。これも俺の作品かと情なくなった。窮して考えついたのが、自己防衛策として徹底的に自分の描いた作品にはサインをつけてやろうということだった。抹殺されないために、極めて小さく出来るだけ簡単な符号を考えた。そして幹部の許可を得た。かくして未だに私は**よ、**を必ずつけている。何かの媒体に現在でもサインのないものが出ることがあるが、それは私の関知しないものである。関係者以外は全くわからぬサインで読者の投書からは**よ氏**といって来るだけである。

これを示すように、横田昭次は、『コドモノクニ』昭和十一年（一九三六）七月号の「オカヒモノ〈特選画〉」では「よこたしようじ」、『こども世界』昭和二十五年（一九五〇）四月号の「たのしいぼくらの新学期」では「SHEORGE」、昭和二十六年（一九五一）の『一年生　イソップどうわ　読書指導付』[14]では「よこた」、味の素のポスターでは「よ」のサインを使用している。

明治製菓は、茂田井武、横田昭次以外にも、大橋正を起用している。年次が下るが、『女学生の友』昭和二十九年（一九五四）八月号の「明治濃厚オレンジジュース・明治オレンジジュース」、『少年』昭和三十年（一九五五）二月号の「明治クリームキャラメル」の広告には、下部に「ŌHA」のサインがあり、大橋正と推測できる【図一】。大橋正は、『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』による

【図一】　昭和三十年（一九五五）二月号『少年』

【図二】　昭和二十五年（一九五〇）五月号『少年クラブ』

と、「グラフィックデザイナー、イラストレーター。一九一六年三月京都生まれ。三七年東京高専工芸学校図案科卒業。大丸百貨店、電通、三越などを経て、戦後独立する。五〇年からキッコーマン、一九五二―七二まで明治製菓のアートディレクションやデザイン、イラストを手がける。千葉大学、武蔵野美術大学などでデザイン教育にも携わった。九八年没。」と記されている。[15] このことから、大橋正は、昭和二十七年（一九五二）以降、明治製菓のポスターなどに携わったことがわかる。『暮らしを彩ったグラフィックデザイナーの六〇年　大橋正展』「年譜」には、「昭和二七年（一九五二）日宣美展に出品した〈明治ミルクチョコレート〉のポスターが縁となり、明治製菓の宣伝広告を手がけることになる。この当時は、将来絵本作家になりたいと思っていた。お菓子の広告なら子どもの絵が描けると考え、この後約一〇年間、明治製菓の仕事に力を入れる。」と述べられている。[16] この『暮らしを彩ったグラフィックデザイナーの六〇年　大橋正展』には、大橋の明治製菓のポスターが数多く掲載されているが、それらのポスターには、全て「ŌHA」のサインが入っている。

続いて、『少年倶楽部』における森永製菓のデザイナーについて触れていく。森永製菓で判明するデザイナーは、森永製菓の社員三井由之助、鈴木進、松川烝二（じょうじ）、森若正孝の四人である。

特に、三井由之助は、戦前・戦後を通して、多くの広告に関わったと考えられる。【図二】は、昭和二十五年（一九五〇）五月号『少年クラブ』の三井由之助と推測できる広告である。三井の描く子どもは、口元を丸くする特徴がある。この特徴により、『少年倶楽部』昭和十四年（一九三九）新年特大号の「森永キャラメル」、同年二月号の「森永ミルクキャラメル」・「森永ミゼット」、同年四月号の「森永ミル

クキヤラメル」、同年八月号の「森永ミルクキヤラメル」、同年九月号の「森永ミルクキヤラメル」、同年十月号の「森永ミゼット」、昭和十五年（一九四〇）六月号の「森永ミルクキヤラメル」・「軍用型森永乾パン」、昭和十六年（一九四一）新年号の「森永ビスケット」、同年二月号の「森永ビスケット」、同年四月号の「森永ミルクキヤラメル」、同年十月号の「森永ミルクキヤラメル」、『少年クラブ』昭和二十五年（一九五〇）三月号の「森永キヤラメル」、同年五月号の「森永ミルクキヤラメル」、同年九月号の「森永ミルクキヤラメル」、同年十月号の「森永ミルクキヤラメル」、同年十一月号の「森永ミルクキヤラメル」、昭和二十六年（一九五一）新年号の「森永ミルクキヤラメル」、同年二月号の「森永ミルクキヤラメル」、同年三月号の「森永キヤラメル」、同年四月号の「森永ミルクキヤラメル」、同年十月号の「森永ミルクキヤラメル」は、三井ではないかと推察できる。

三井由之助は、森永製菓史料室調べによると、「森永製菓社員。昭和五年（一九三〇）入社。昭和三十六年（一九六一）七月広告部次長で逝去。広告部葬。ポスターに、昭和二十五年（一九五〇）の『ミルクキャラメル・象』（日本広告会賞）、昭和二十八年（一九五三）の『ミルクキャラメル・ヘリコプターのイラスト』、昭和二十八年（一九五三）～昭和二十九年（一九五四）の『ミルクキャラメル・カンガルーのイラスト』がある。」という。また、『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』には、三井について、「グラフィックデザイナー。一九〇八年四月東京生まれ。三〇年東京高等工芸学校図案科卒業後森永製菓広告部に入社。以来、森永製菓のポスターやイラストレーションを手がける。日宣美会員、東京アド・アートディレクターズクラブ会員。一九五〇年広告作家懇話会参加。」と記されている。[17]

三井由之助は、ポスターや挿絵に「み」のサインを記すことがある。森永製菓史料室調べによると、昭和二十八年（一九五三）の「ミルクキャラメル・ヘリコプターのイラスト」の原本のポスターには、右下に白く「み」のサインが入っている。また、昭和三十五年（一九六〇）の『宣伝会議』第七巻六月号では、三井は、「エンゼル」という「ずいひつ」を執筆している。この中で、三井は、森永のエンゼルは男の子か女の子かの文章とともに、「エンゼルと東京タワー」の挿絵を描き、右下に「み」というサインを加えている。[18]この『宣伝会議』では、三井は、森永製菓制作課長の肩書きになっている。しかし、翌年の昭和三十六年（一九六一）、三井は亡くなる。当時、森永製菓広告部長であった藤本倫夫（みちお）は、『宣伝会議』第八巻八月号の「広告部葬」に、三井の死を悼み、次の文章を寄せている。[19]

「ミーチャン」と呼ばれた生前の彼は、いつもにこやかな、無邪気な、ハッタリのない仕事の虫であった。五十三年の生涯の、実に三十年を森永製菓に勤め、終始一貫してデザイナーであった。戦争前の危急の場合、多くの広告関係者やデザイナーが、仕事がなくなって森永を去ったり、仕事を変えたりした中で、三井君だけはデザイナーであった。会社もそれを認め、彼も自認してデザイナーであった。だから、戦後に森永の広告が再起したとき、戦前からの森永のデザイン精神を継承した、ただ一人のデザイナーは彼であった。戦後エンゼルがはなやかに動き始めたとき、彼はエンゼルマークと取り組んだ。彼がエンゼルを動かし、あやつり、飛びはねさせたパイロットであった。天使と子供、この二つの間をも近づけたのだ。目と鼻と口が、顔の中心に集まったような、奇異な感じの子供の顔をつくり出したのも彼だが、この子供とエンゼルは同じ顔をしている。そして、それが何のふしぎもなくエンゼルであり、子供である。この顔はズバリ三井君の人であり性格でもあった。およそ欲のない、といっても彼ほど欲ばらない人はいなかったであろう。あるものは愛社精神と仕事、そして円満な家庭への愛情と友情だけだった。（中略）一昨年、森永の六十周年に、彼は六〇のエンゼルを書いた。子供の生活になぞらえたエンゼルが、いろいろな姿で書かれ、これは毎年一体ずつ書き加

えていくのだ、といっていた。（中略）芝浦の高等工芸図案科を出て、その年に森永へ入社したのだが、当時は「クマちゃん」のニックネームがあった。毛深くて、かわいらしいクマちゃんだった。そして戦前、戦後を通じて森永のデザイナーに終始し、戦後は第三回の日本広告会賞を受賞するなどして、ADとなってからも、温情をもって後進の指導に当たり、みんなに親愛され続けた。（中略）幸い三井君の場合は、（中略）三十年勤続表彰を繰り上げて、社長みずから直接に（中略）手渡され、広告部次長の昇格辞令まで与えられた。

次に、『少年倶楽部』昭和十五年（一九四〇）新年特大号の「軍用型森永乾パン」は、子どもの口元を斜めに描く特徴から、森永製菓の社員鈴木進ではないかと考えられる。ただ、鈴木は、森永製菓史料室調べによれば、「森永製菓の『従業員名簿』によると、昭和二十五年（一九五〇）十月には広告課に在籍。昭和二十九年（一九五四）十月では広告部製作課に在籍し、昭和三十一年（一九五六）前後は休職。昭和三十四年（一九五九）十月の名簿では広告部製作課。その後、組織変更等もあり、所属の移動はあり、昭和四十三年（一九六八）十月の名簿ではデザインルームに所属し、昭和四十五年（一九七〇）十月の名簿ではデザインルーム嘱託アートディレクターになる。昭和四十七年（一九七二）十月の名簿からは嘱託デザイナーとなり、昭和五十七年（一九八二）十月の名簿まで氏名が確認できる。ポスターに、昭和二十八年（一九五三）の『濃厚オレンジジュース・女性（スイートガール）』、昭和二十九年（一九五四）『チーズクラッカー・ビールを飲むカンカン帽の人』、同年『濃厚オレンジジュース・丸いオレンジ』（日本広告会展佳作）がある。」とあるため、昭和十五年の『少年倶楽部』発行時に鈴木が森永製菓に在籍していたかどうかは、今後の解明が待たれる。[20]『幼年クラブ』昭和二十八年（一九五三）八月号の「森永ミルクチョコレート」の広告では、右下に「ス、」のサインがあり、

【図三】　昭和二十八年（一九五三）八月号『幼年クラブ』

こちらは鈴木進の挿絵と推測できる【図三】。

続いて、松川烝二は、『日本美術年鑑　昭和四八年版』には、次のように記されている。[21]

女子美術大学教授松川蒸（ママ）二は三月一日（中略）都内世田谷区上北沢（中略）の自宅で死去した。享年六〇才。一九一一年（明治四四）六月三〇日現在の都内中央区入船（中略）に生れ、一九三六年東京美術学校工芸部図案科を卒業。四月から森永製菓株式会社に、九月から森永食品工業株式会社に移り、三八年八月に製品企画課長代理となったが、九月から四四年一一月まで兵役についた。兵役解除後は商工省工芸指導所嘱託となり、一九四七年三月同所第二設計室長となる。一九四八年四月から一一月まで文部省初等

中等教育局デザイン教育計画を担当。それと並行して四八年四月より五〇年三月まで森永乳業の、四九年四月より六三年三月まで森永製菓株式会社の嘱託、四七年八月より五七年二月まで花王石鹸株式会社の製品企画を担当。五四年四月から女子美術大学芸術学部ヴィジョン・コース担当。六〇年から六五年まで日本パッケージ・デザイン協会理事。その間、森永ＴＶタイム、デザイン、国際見本市タイヤ・パネル・デザイン、デラックスおよびワンカップ大関デザインを製作。六二年二月には前年度パッケージ・デザインにより通産大臣賞受賞。

『少年クラブ』昭和二十五年（一九五〇）七月号・八月号「森永ミルクキャラメル」の広告では、右側に「g、」のサインがあり、松川

【図四】　昭和二十五年（一九五〇）七月号『少年クラブ』

烝二の挿絵と指摘できる【図四】。松川は、昭和二十五年当時は森永製菓株式会社の嘱託である。また、昭和二十八年（一九五三）～昭和二十九年（一九五四）のポスター「チューインガム・丸顔の女の子」にも右下に「g」のサインがあり、松川の作品ではないかと推察できる。[22]

さて、森若正孝は、森永製菓史料室調べによれば、「昭和二十五年（一九五〇）～二十八年（一九五三）は広告課、昭和二十九年（一九五四）は制作課に在籍（昭和三十一年〔一九五六〕まで確認）。なお、昭和三十八年（一九六三）はデザイン室課長、昭和四十七年（一九七二）に森若正上に名前を変更した模様。昭和四十七年（一九七二）はデザインルームのチーフ・アートディレクター。昭和五十三年（一九七八）まで名簿に名前があるが、昭和五十五年（一九八〇）からは消えている。ポスターに、昭和二十八年（一九五三）～昭和二十九年（一九五四）の『ミルクキャラメル・メリーゴーランドのイラスト』などがある。」という。『少年クラブ』昭和二十六年（一九五一）十二月号の「森永ミルクキャラメル」の広告では、右下に「MORIWAKA」のサインがあり、森若正孝を指すといえよう。

なお、デザイン関係の雑誌で確認できる森若正孝は、次の通りである。[23]森永製菓史料室調べと重複する部分があるが、掲げておく。昭和三十年（一九五五）の『広告』通巻八二号では、森若は、「昭和三年二月大分県に生る　昭和二五年三月東京美術学校卒　同年四月森永製菓入社現在に至る　日宣美会員」と紹介されている。また、同年の『宣伝デザイン』第一巻第二号では、森永製菓宣伝部に所属している。その後、昭和四十六年（一九七一）の『ブレーン』第一一巻三号、通巻一二三号では、森永製菓㈱デザインルーム課長となり、キャラメル七十年の時代の変化を述べている。同年『包装技術』第九巻第七号、通巻九九号では、森永製菓㈱デザイン室チーフアートディレクターとされ、森永製菓におけるパッケージ戦略の変遷を三期にわけて分析している。後述するが、森若は、三井由之助と多くの広告に関わってい

る。森若は戦後の入社であるが、三井の意思を引き継ぎ、三井のデザインの意図をも活字にして発信し続けた社員であったといえよう。

以上、森永製菓の社員であった三井由之助、鈴木進、松川烝二、森若正孝について述べてきた。今回、取り上げた『少年倶楽部』の広告には見いだせないが、森永製菓には、多田桂一や広橋桂子が社員として在籍していた。

多田桂一は、『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』によると、「グラフィックデザイナー。森永製菓に在籍した広告界における、いわゆる「森永学校」の一人。日本広告協会展第四回展で入賞、同じく第五回展でポスターが日本広告会賞を受賞。一九五〇年一二月の広告作家懇話会に参加。」と述べられている[24]。多田は、森永製菓史料室調べによると、昭和二十六年（一九五一）「ミルクチョコレート・花飾りの少女」（日本広告会賞）、「ミルクキャラメル・木馬の子供」（日本広告会展佳作）などのポスターを製作している[25]。

広橋桂子は、『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』によると、「パッケージデザイナー。一九三一年一〇月東京生まれ。五四年東京芸術大学美術学部図案科卒業後、森永製菓製品計画課に入社。主にパッケージデザインに携わる。五八年日本宣伝美術会にて森永ドロップポスターが特選受賞。六一年に日本パッケージデザイン協会の会員となる。六二年森永製菓退社、ヒロハシデザイン室を主宰。その後、東京芸術大学、玉川大学で教鞭を執る。」と記されている[26]。

ここまで、『少年倶楽部』を中心に、明治製菓と森永製菓の広告に関わったデザイナーについて述べてきた。次に、これらのデザイナーを世に羽ばたかせた人物について触れていく。明治製菓では、社員の大橋静雄の存在が大きかった。大橋静雄は、昭和二十九年（一九五四）の『宣伝会議』第一巻第六号、通巻第六号では明治製菓宣伝課長、昭和三十五年（一九六〇）の『宣伝会議』第七巻第六号、通巻第七五号では明治製菓宣伝部次長、昭和三十七年（一九六二）の『CM研究』通巻第一三号では明治製菓宣伝部長、昭和四十四年（一九六九）の『食品工業』第一三巻一号ではレストラン経営の明治製菓リテイル㈱専務取締役になっている[27]。

昭和三十二年（一九五七）の『年鑑広告美術　五七』では、大橋静雄がアートディレクター、大橋正がアーチストとなり、「明治ミルクキャラメル」、「明治コーヒーキャラメル」のポスターや新聞広告を数多く手がけている[28]。その結果、同年、大橋正は、明治製菓の「新聞広告イラストレーション」で、A.D.C.金賞を受賞するのである。大橋静雄・大橋正のコンビは、翌年以降も続く。また、大橋静雄は、大橋正以外にも亀倉雄策をアーチストとし、大橋正と一緒に明治製菓の「ビスケット」のパッケージのデザインを担当させている[29]。この時、大橋正や亀倉雄策は、フリーランス・デザイナーである。このことから、大橋静雄は、フリーのデザイナーに依頼し、明治製菓のポスターや広告を積極的に任せていることがうかがえる。

これに対して、森永乳業の藤本倫夫はアートディレクターとなり、牧野直之・藤本四六・清水和久・松尾彦三郎・登村ヘンリーをアーチストとし、「森永βドライミルク」や「森永ミルク」のポスターや新聞広告を製作していく[30]。一方、森永製菓の三井由之助はアートディレクターとなり、鈴木進・松川烝二・坂本直・森若正孝・石上弘之・工藤恵をアーチストとし、「森永乳菓ベルベット」、「森永トッフィキャラメル」、「森永ミルクキャラメル」のポスターや新聞広告などを作りだしていくのである[31]。

おわりに

昭和二十八年（一九五三）になると、テレビ放送が開始され始める。まだ、一般家庭にテレビを購入できなかったこの時代、人々は、街頭のテレビで大相撲や力道山を見ることに熱狂した。昭和三十四年（一九五九）には、皇太子殿下（現在の平成天皇）のご成婚がテレビで放映され、このご成婚が一般家庭にテレビが普及する大きな要因となる。

昭和三十年（一九五五）～昭和四十八年（一九七三）、日本は高度成長期を迎える。この時期、各メーカーは、様々な菓子を開発し、雑誌広告やテレビのコマーシャルで発信していく。例えば、前田製菓は、昭和三十七年（一九六二）～昭和四十三年（一九六八）、ＴＢＳ系列で「てなもんや三度笠」を放映し、藤田まことが「あたり前田のクラッカー」を宣伝し、爆発的な人気を得る。つまり、これまで宣伝媒体が新聞や雑誌の広告であったものからテレビのコマーシャルをも視野に入れた形で方向転換していく。他のメーカーにおいても、コマーシャルにアイドルを起用する場合が増えてくる。こうして、各メーカーには、常に時流を読む姿勢に変わりはないといえよう。

本稿では、戦中、戦後の復興期のごく限られた期間に絞り、『少年倶楽部』に掲載された菓子広告を見てきた。そのために、明治製菓や森永製菓のデザイナーが中心となったことは否めない。ただ、明治製菓＝フリーのデザイナー、森永製菓＝社員とは限らないと指摘できる。なぜなら、昭和二十七年（一九五二）五月号『三年ブック』の「森永ミルクキャラメル」の広告は、「せんば　エ」のサインがあることから、漫画家のセンバ太郎が挿絵を描いているからである。

今回は、抜け落ちたメーカーの菓子も少なくない。例えば、昭和二十五年（一九五〇）十月号・十一月号『少年』の「ハリスチウインガム・チヨコレート」の広告「まんがハリス坊や」（二コマ漫画）には「菅大作」とあり、漫画家の菅大作がハリスの広告を描いている。また、昭和二十四年（一九四九）、紅梅キャラメルが、関東を中心に販売され始める。子ども達は、キャラメルの箱に入った巨人軍の監督や選手のカードが全部揃うと、グローブやカメラが景品としてもらえた。この紅梅キャラメルは、野球に熱中していた子ども達の心をたちまち魅了したが、昭和二十九年（一九五四）に幕を閉じた[32]。

本稿は、菓子のデザインやキャッチフレーズに関する一石を投じたに過ぎない。昭和三十年代以降、どういった展開を遂げていくのかは、今後の課題としたい。

注

（1）串間努『ザ★おかし』（扶桑社、一九九九年十二月）。市橋芳則『キャラメルの値段――昭和三〇年代・一〇円玉で買えたもの――』（河出書房新社、二〇〇二年九月）。森永卓郎『グリコのおもちゃ図鑑――「おまけ」で読み解く昭和、平成経済史――』（プレジデント社、二〇一三年八月）。

（2）『創意工夫――江崎グリコ七〇年史――』（江崎グリコ株式会社、一九九二年五月）三四一頁によると、「昭和一五年（一九四〇）一一月三〇日　物資不足にともない引換賞品制度中止」と記されている。

（3）『森永製菓一〇〇年史――はばたくエンゼル、一世紀――』（森永製菓株式会社、二〇〇〇年八月）総合年表七～九頁。

（4）『明治製菓の歩み――買う気でつくって六〇年――』（明治製菓株式会社、一九七七年九月）一四五頁。

（5）前掲・注（2）『創意工夫――江崎グリコ七〇年史――』三四〇・三四一頁。

（6）前掲・注（3）『森永製菓一〇〇年史――はばたくエンゼル、一世紀――』総合年表九頁。

（7）前掲・注（4）『明治製菓の歩み――買う気でつくって六〇年――』一四六頁。

（8）前掲・注（2）『創意工夫――江崎グリコ七〇年史――』三四二頁。

（9）前掲・注（3）『森永製菓一〇〇年史――はばたくエンゼル、一世紀――』総合年表九～一一頁。前掲・注（4）『明治製菓の歩み――買う気でつくって六〇年――』一四六頁。前掲・注（2）『創意工夫――江崎グリコ七〇年史――』三四二・三四三頁。

（10）『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』（印刷博物館、二〇〇八年四月）一九頁。

（11）茂田井武『茂田井武美術館記憶ノカケラ』（講談社、二〇〇八年九月）一四五・一四六頁。

（12）前掲・注（10）『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』二〇〇頁。

（13）横田昭次「話したかったこと」『広告』通巻第九八号（博報堂、一九

五六年五月）一八・一九頁。

（14）『一年生　イソップどうわ　読書指導付』（浜田広介監修、江上フジ編　装幀挿絵・横田昭次、宝文館、一九五一年十二月）。

（15）前掲・注（10）『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』一九三頁。

（16）『暮らしを彩ったグラフィックデザイナーの六〇年　大橋正展』（松戸市教育委員会、二〇〇二年八月）一四三頁。

（17）前掲・注（10）『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』一九九頁。

（18）三井由之助「エンゼル」『宣伝会議』第七巻六月号・通巻第七五号（久保田宣伝研究所、一九六〇年六月）一二頁。

（19）藤本倫夫「広告部葬」『宣伝会議』第八巻八月号・通巻第八九号（久保田宣伝研究所、一九六一年八月）一二〜一四頁。

（20）鈴木進のポスター「チーズクラッカー・ビールを飲むカンカン帽の人」、「濃厚オレンジジュース・丸いオレンジ」については、前掲・注（3）『森永製菓一〇〇年史――はばたくエンゼル、一世紀――』一六六・一六七頁を参照。

（21）『日本美術年鑑　昭和四八年版』（東京国立文化財研究所、一九七四年八月）六三頁。

（22）松川烝二のポスターと考えられる「チューインガム・丸顔の女の子」については、前掲・注（3）『森永製菓一〇〇年史――はばたくエンゼル、一世紀――』一六七頁を参照。

（23）『広告』通巻八二号（博報堂月報、一九五五年一月）六頁。『宣伝デザイン』第一巻第二号（宣伝デザイン出版社、一九五五年四月）四六・四七頁。『プレーン』第一一巻三号、通巻一二三号（誠文堂新光社、一九七一年三月）一三・一四頁。『包装技術』第九巻第七号、通巻九九号（日本包装技術協会、一九七一年七月）八〇〜八三頁。

（24）前掲・注（10）『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』一九七頁。

（25）多田桂一のポスター「ミルクキャラメル・木馬の子供」については、前掲・注（3）『森永製菓一〇〇年史――はばたくエンゼル、一世紀――』一六六頁を参照。

（26）前掲・注（10）『デザイナー誕生：一九五〇年代日本のグラフィック』一九八頁。

（27）『宣伝会議』第一巻第六月号、通巻第六号（久保田宣伝研究所、一九五四年八月）二八・二九頁。『宣伝会議』第七巻第六月号、通巻第七五号（久保田宣伝研究所、一九六〇年六月）一四・一五頁。『CM研究』通巻第一三号（CM合同研究会、一九六二年十二月）四二頁。『食品工業』第一三巻一号（光琳書院、一九六九年十二月）七四頁。

（28）『年鑑広告美術　五七』（東京アドアートディレクターズクラブ編、美術出版社、一九五七年八月）四八頁・四九頁・七〇〜七二頁・九一〜九三頁・一三五頁。

（29）前掲・注（28）『年鑑広告美術　五七』一四五頁。

（30）前掲・注（28）『年鑑広告美術　五七』五〇頁・九五頁。

（31）前掲・注（28）『年鑑広告美術　五七』五〇頁・七三頁・七四頁・九四頁。

（32）澤里昌与司『さようなら紅梅キャラメル――六年間で消えたもうひとつの読売巨人軍――』（東洋出版、一九九六年四月）。

〔付記〕本稿をなすにあたり、森永製菓史料室、森永製菓お客様相談室、明治お客様相談センター、佐賀市立図書館富士館には、多大なご助力を賜りました。ここに記して、厚く御礼申し上げます。

『少年倶楽部』における広告掲載一覧

発行年	菓子名	菓子の種類　※は挿絵	キャッチフレーズ	賞品・景品	価格	デザイナー名
昭和十四年（一九三九）新年特大号	新高ドロップ	※レモン新高ドロップ	ドノ商品デモノゾミ通リ進呈	新年号のウマイモン太郎、ハーモニカ、水筒など	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）新年特大号	グリコ	グリコ	組立れば素晴らしい模型飛行機の編隊が出来読めば空軍の物識になる	組立飛行機集	記載なし	商品の写真
昭和十四年（一九三九）新年特大号	森永ミゼット	※森永ミゼット	オメデタウコトシモミゼットタベテゲンキニヤリマセウ	商品にケイヒンイリ	五セン	不明・兎の挿絵
昭和十四年（一九三九）新年特大号	森永キヤラメル	※森永キヤラメル	森永キヤラメル俳句募集	入選二円　選外佳作一円	記載なし	三井由之助か・雪だるまと日の丸の挿絵
昭和十四年（一九三九）新年特大号	明治キヤラメル	ミルクキヤラメル、チヨコレートキヤラメル、クリームキヤラメル、コーヒーキヤラメル、レモンキヤラメル	今年もみんな元気に快活に！	空函がお菓子になる	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）新年大増刊	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	寒さ吹き飛ばす　元気が生れる！	百点賞附き	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）二月号	新高ドロップ	※オレンヂ新高ドロツプ	規定のメートルカードをお送り下されば双眼鏡・ハーモニカ・等、あなたのおこのみの賞品がもらへます。	一〇〇〇〇メートルではウマイモン太郎とカメラライト、ハーモニカ、水筒、少年倶楽部、キング、日の出、特選万年筆のうちひとつ	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）二月号	グリコ	グリコ	グングン高くよく飛び廻る。グライダーグリコ号20マイで素晴らしい組立飛行機集30マイで貰える。	グライダーグリコ号、組立飛行機集	記載なし	不明・写真もあり
昭和十四年（一九三九）二月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	面白く為になる良い本を差上げます	函にあるマーク合せ用の券十五枚で読物「漫画学校」	五銭・十銭	三井由之助か・雪だるまと少年の挿絵
昭和十四年（一九三九）二月号	森永ミゼツト	※森永ミゼツト	オイシクテゲンキニナルヨイオクワシ	ケイヒンイリ	五銭	三井由之助か
昭和十四年（一九三九）二月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	寒さなんかに負けないぞ！	百点賞附き	記載なし	不明

昭和十四年（一九三九）三月号	新高ドロップ		新高ドロップノメートルカード 一〇〇〇メートルオクレバ 三〇〇〇メートルオクレバ 五〇〇〇メートルオクレバ 一〇・〇〇〇メートルオクレバ アツメテオクツテクダサイ	新之助の海神島のよみものと、三月号のウマイモン太郎など	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）三月号	グリコ	グリコ	少年航空兵にどうしたらなれるか？	グリコの引換証（キツテ）三十枚で、組立飛行機集	記載なし	賞品の写真
昭和十四年（一九三九）三月号	森永ミゼット	※森永ミゼツト	強い子だ！ミゼットたべて　いつもにこにこ	ケイヒン入	五セン	子供の写真
昭和十四年（一九三九）三月号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	漫画と読物の子供の本を差上げます	漫画と読物	五銭・十銭	子供の写真
昭和十四年（一九三九）三月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	平和の光り・健康の喜び	幸運賞	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）四月号	新高ドロップ	※レモン新高ドロツプ	ホシイモノガタダデモラヘル	ピストルライト、万年筆、水彩エノグ、ハーモニカなど	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）四月号	グリコ	グリコ	春になると花が咲く！蝶が舞ふ！グリコ顕微鏡は☆花なら折らずに蝶なら生きたまま見られるのがとくちょうです。	顕微鏡	記載なし	不明・写真もあり
昭和十四年（一九三九）四月号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	強い児　賢い児　偉い児に森永ミルクキヤラメル	俳句入選発表	記載なし	三井由之助か
昭和十四年（一九三九）四月号	森永ミゼット	※森永ミゼツト	記載なし	俳句入選発表	五セン	不明・車の挿絵
昭和十四年（一九三九）四月号	スカウト	※スカウト	こんな立派な幻燈映写器進呈！	30点なら天然色幻燈映写器	5セン	不明
昭和十四年（一九三九）四月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	優れた栄養・豊かな味	百点賞附	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）五月号	新高ドロップ	※オレンヂ新高ドロツプ	新高ドロップのメートルカードを	一万メートルおくれば五月号の『科学マンガの助』、カメラライト、ハーモニカ、水筒など	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）五月号	グリコ	グリコ	新賞品！荒鷲バッヂ	荒鷲バッヂ	記載なし	不明

昭和十四年（一九三九）五月号	スカウト	※スカウト	中のオマケはお楽しみ！その上趣味のクーポン付！	天然色映写機	5セン	商品の写真
昭和十四年（一九三九）五月号	森永キヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	森永キヤラメル俳句第2回募集	入選二円　佳作一円　選外佳作粗品	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）五月号	森永ミゼット	※森永ミゼツト	森永ミゼット券十枚でパノラマ進呈！廿枚で立体紙芝居進呈！	森永パノラマ、立体紙芝居	五銭	不明
昭和十四年（一九三九）五月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	からだを強く！心を清く！	百点賞附き	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）六月号	新高ドロップ	新高ドロップ	がっちりとつよくならう	メートルカード一〇〇〇メートルを東京、大森へおくれば、科学マングワの助	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）六月号	グリコ	グリコ	これは小さい！豆望遠鏡顕微鏡セット　遠いところも……小さなものも……よく見える30枚で差上げます	豆望遠鏡顕微鏡セット	記載なし	賞品の写真
昭和十四年（一九三九）六月号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	美しい子供の読物雑誌　漫画学校　差上げます	内函にあるマークの券十五枚で漫画学校	記載なし	不明・賞品の写真
昭和十四年（一九三九）六月号	森永ミゼット	※森永ミゼツト	オウマ　パカパカ　ヘイタイ　ゴツコ　ミゼツト　タベタベ　ゲンキダゾ！	ケイヒン入	五銭	不明・子供の挿絵
昭和十四年（一九三九）六月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	健康の力強い一歩一歩	百点賞附き	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）七月号	新高ドロップ	※新高ドロップ	お国のためにおやくにたつつよいカラダになりませう。マングヮ！七月号でました	一〇〇〇メートルで科学マングヮの助、モン太郎	五銭・二セン	不明
昭和十四年（一九三九）七月号	グリコ	グリコ	マダ貰つてない賞品は？	30枚デ豆望遠鏡顕微鏡セツト、組立動物集、組立軍艦集、組立飛行機集、シヤープ望遠鏡、軍艦文鎮	記載なし	賞品の写真
昭和十四年（一九三九）七月号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	ドツサリ栄養　ガツチリ銃後！	森永キヤラメル俳句入選発表	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）七月号	森永ミゼット	森永ミゼット	面白い懸賞三十点アツメ　くはしい事はミゼツトの外函に！	ケイヒン入	五銭	不明
昭和十四年（一九三九）七月号	スカウト	※スカウト	すばらしい賞品ぞろひ！スカウトの十点賞！	30点で天然色幻燈映写器を	5銭	商品の写真

昭和十四年（一九三九）七月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	いつでも僕たちを元気にしてくれる一番好きな仲よし	百点賞	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）八月号	新高ドロップ	※レモン新高ドロップ	よいお菓子で　つよくなり　よいご本で　かしこくならう　科学マングヮの助	一、〇〇〇メートル・カードを東京大森へ科学マングヮの助	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和十四年（一九三九）八月号	グリコ	グリコ	素晴しい豆動物園の設計が出来る。組立動物集！三十枚で差し上げます	組立動物集	記載なし	賞品の写真
昭和十四年（一九三九）八月号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	美しい子供の読物雑誌　漫画学校差上げます	内函にあるマークの券十五枚で漫画学校	五銭　十銭	三井由之助か
昭和十四年（一九三九）八月号	森永ミゼット	※森永ミゼツト	30点あつめ	内函にある30点でミゼツト一函、40点で紙芝居、20点でパノラマ	五銭	子供の写真
昭和十四年（一九三九）八月号	森永ミルクキヤラメル	ミルク・コーヒー・チヨコレート・レモン・クリームの五種類	一粒食べれば元気が溢れる	記載なし	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）九月号	新高ドロップ	※レモン新高ドロツプ	ヌリエだれにもできます　きれいにぬれたらお送り下さい賞品あげます。くはしいことは→	一〇〇〇メートルでマングヮ『ウマイモン太郎』『科学マングヮの助』	五セン　二セン	不明
昭和十四年（一九三九）九月号	グリコ	グリコ	グリコの箱でこんなものが出来る！	記載なし	記載なし	不明・写真
昭和十四年（一九三九）九月号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	月刊漫画学校差上げます！！	内函にあるマークの券十五枚で漫画学校	記載なし	三井由之助か
昭和十四年（一九三九）九月号	森永ミゼット	※森永ミゼツト	夏ハ体ヲツヨクシマセウ	ケイヒン入	五銭・十銭	不明
昭和十四年（一九三九）九月号	スカウト	※スカウト	すばらしい賞品ぞろひ！スカウトの十点賞！	30点で天然色幻燈映写器を	5銭	商品の写真
昭和十四年（一九三九）九月号	明治キヤラメル	ミルクキヤラメル、チヨコレートキヤラメル、クリームキヤラメル、レモンキヤラメル、コーヒーキヤラメル	一粒で元気が百倍！	記載なし	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）十月号	新高ドロップ	新高ドロップ	さあ読みませうマングワ・よみもの・考へ物でギッシリ	日の丸手帳	記載なし	不明

昭和十四年（一九三九）十月号	グリコ	グリコ	為めになるグリコ文庫	グリコ文庫以外中止。中止した賞品ネルフ、荒鷹バツヂ、国旗バツヂ、グライダー、顕微鏡など	記載なし	賞品の写真
昭和十四年（一九三九）十月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	漫画学校差上げます！	函にあるマーク合せの券十五枚で漫画学校	五銭・十銭	不明
昭和十四年（一九三九）十月号	森永ミゼット	※森永ミゼツト	30点アツメ	内函にある点数を集めて30点でミゼツト一個	五銭・十銭	三井由之助か
昭和十四年（一九三九）十月号	スカウト	※スカウト	夢より甘い木の果の味！花よりキレイなオモチヤ籠	オマケカゴつき新型	5セン	商品の写真
昭和十四年（一九三九）十月号	明治キヤラメル	ミルクキヤラメル、チヨコレートキヤラメル、クリームキヤラメル、レモンキヤラメル、コーヒーキヤラメル	健康の凱歌高らかに	記載なし	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）十一月号	新高ドロップ	※レモン新高ドロツプ	この小説がだれでもタダでよめる少年工	一、〇〇〇〇メートルカードで十一月号のウマイモン太郎と科学マンゲッの助	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）十一月号	グリコ	グリコ	面白くて美しい……グリコ文庫	30枚で新賞品！組立軍艦集、組立動物集、組立飛行機集	記載なし	子供の写真
昭和十四年（一九三九）十一月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	栄養の無敵荒鷲！	内函にあるマークの券十五枚で「漫画学校」	記載なし	不明・飛行機の挿絵
昭和十四年（一九三九）十一月号	森永ミゼット	※森永ミゼツト	カラダノタメニナルヨイオクヮシ	ケイヒンイリ	五銭	不明・子供の挿絵
昭和十四年（一九三九）十一月号	スカウト	※スカウト	味の甘さはお母さん滋養の力はお父さんその上愉快なオマケのオモチヤはお友だちです！	かあいゝオマケカゴ付	5セン	商品の写真
昭和十四年（一九三九）十一月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	晴れわたる秋の空　充ち溢れる此の元気	記載なし	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）十二月号	新高ドロップ	※レモン新高ドロツプ	げんきできたへよ　みなぎるちから！ひとつぶごとに　でるちから！	記載なし	記載なし	不明
昭和十四年（一九三九）十二月号	グリコ	グリコ	紀元二千六百年を有意義に送るためにグリコ日記をつけませう	三十枚でグリコ日記	記載なし	賞品の写真
昭和十四年（一九三九）十二月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	良いお菓子を食べませう！	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵

昭和十四年（一九三九）十二月号	軍用型森永乾パン	※軍用型森永乾パン	兵隊さんの様に強くなるオベンタウを食べませう！	記載なし	商品の写真
昭和十四年（一九三九）十二月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	豊かな栄養で身も心も弾む	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）新年特大号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、ストロベリー、チヨコレート、ペパーミント、パインアツプル	身体を鍛へ、元気に満ちて、興亜の春を迎へませう！	記載なし	不明・兵隊の挿絵
昭和十五年（一九四〇）新年特大号	グリコ	グリコ	毎週反省させ日記をつけながら勉強出来るグリコ日記を戴きませう	30枚でグリコ日記	賞品の写真
昭和十五年（一九四〇）新年特大号	軍用型森永乾パン	※軍用型森永乾パン	僕のおべんたうは軍隊食だ	記載なし	鈴木進か
昭和十五年（一九四〇）新年特大号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	第3回森永キヤラメル俳句募集！	入選二円　佳作一円	商品の写真
昭和十五年（一九四〇）新年特大号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	丈夫な体　興亜の礎　戦線慰問　僕達の務	記載なし	慰問袋を持つ少年
昭和十五年（一九四〇）二月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、チヨコレート、ストロベリー、ペパーミント、パインアツプル	冬を怖れず元気でタックル　試合が終つた　みんなで一粒！	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）二月号	軍用型森永乾パン	※軍用型森永乾パン	今日は興亜奉公日　兵隊さんをしのんで乾パンです	記載なし	商品・戦車の写真
昭和十五年（一九四〇）二月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	甘いものは寒さに負けぬ体のエネルギーを造る	記載なし	不明・写真もあり
昭和十五年（一九四〇）二月号	明治キヤラメル	※明治キヤラメル	強いからだで銃後を護れ	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）三月号	新高ドロップ	※オレンジ新高ドロップ	タツチ？セーフ！凱歌のあとの爽快の一粒！	記載なし	野球の写真
昭和十五年（一九四〇）三月号	グリコ	グリコ	グリコの豆文つくりませう	薄賞、雑誌『豆文』	子供の写真
昭和十五年（一九四〇）三月号	軍用型森永乾パン	※軍用型森永乾パン	ぼくらのお弁当！	記載なし	不明・蟹の挿絵

昭和十五年（一九四〇）三月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	兵隊さんへ送りませう	記載なし	五銭・十銭	不明・子供の挿絵
昭和十五年（一九四〇）三月号	明治キヤラメル	ミルクキヤラメル、チヨコレートキヤラメル、コーヒーキヤラメル、レモンキヤラメル、クリームキヤラメル	からだは強く心は清く	記載なし	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）四月号	新高ドロップ	レモン、ニツキ、オレンヂ、チヨコレート、ペパーミント、ストロベリー、パインアツプル	春風一閃　舌端に踊る香りの味覚	記載なし	ポケツト用二銭・五銭	棒高跳びの写真
昭和十五年（一九四〇）四月号	グリコ	グリコ	新発売！グリコの文庫　一冊二十五銭	記載なし	記載なし	文庫の写真
昭和十五年（一九四〇）四月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	第3回森永キヤラメル俳句入選者発表	入選二円　佳作壱円	五銭・十銭	不明・子供の挿絵
昭和十五年（一九四〇）四月号	明治キヤラメル	ミルク・レモン・コーヒー・チヨコレート・クリーム	春が来た来た　元気に充ちた春が来た！	記載なし	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）五月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、ストロベリー、チヨコレート、ペパーミント、パインアツプル	走レ走レ　モウ一息デ　ゴールイン　オ口へ　ドロツプ　ゴールイン	記載なし	ポケツト用二銭・五銭	不明
昭和十五年（一九四〇）五月号	グリコ	グリコ	グリコの賞品は面白くて美しい本が五冊。やめになつたグリコの賞品	引換証三十五枚デ組立動物集など	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）五月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	元気溢らす此の栄養！	記載なし	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）六月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、ストロベリー、チヨコレート、ペパーミント、パインアツプル	辷り込みセーフ！ドロツプ食べて益々元気！	記載なし	ポケツト用二銭・五銭	不明
昭和十五年（一九四〇）六月号	グリコ	グリコ	？ハテナ　グリコの豆文つくりませう	薄賞	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）六月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	運動ニ！先づキヤラメル	記載なし	五銭・十銭	三井由之助か

昭和十五年（一九四〇）六月号	軍用型森永乾パン	※軍用型森永乾パン	勇ましい勤労作業に！	記載なし	十銭	三井由之助か
昭和十五年（一九四〇）六月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	強い体で勤労に耐へよ	記載なし	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）七月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、チヨコレート、ストロベリー、ペパーミント、パインアツプル	飛沫をあげて新高の凱歌　美味と栄養は日本新記録	記載なし	ポケツト用二セン・五セン	不明
昭和十五年（一九四〇）七月号	グリコ	グリコ	迷路プール　ハテナ？　昭和十五年度のグリコ日記は品切れ	記載なし	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）七月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	初夏！健康は駿馬の如く	記載なし	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）八月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、ストロベリー、チヨコレート、ペパーミント、パインアツプル	高イ山・汗ガ流レル　息ガキレル　新高ドロツプダ！	記載なし	ポケツト用↓二銭・五銭	不明
昭和十五年（一九四〇）八月号	グリコ	グリコ	グリコの賞品は面白くて美しい本が五冊。やめになつたグリコの賞品	引換証三十五枚で組立軍艦集など	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）八月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	元気を出すには海でも山でもこれに限る！	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和十五年（一九四〇）八月号	森永ベントウ	※森永ベントウ	新発売　おかず入	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和十五年（一九四〇）八月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	健康輝け！躍動の夏	記載なし	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）九月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、ストロベリー、チヨコレート、ペパーミント、パインアツプル	僕は健康日本の代表児！ドロップ食べて健康報国！	記載なし	ポケツト用二銭・五銭	不明・写真もあり
昭和十五年（一九四〇）九月号	グリコ	グリコ	栄養の話　グリコに含まれてゐる七つの栄養素	記載なし	記載なし	不明・サインあり
昭和十五年（一九四〇）九月号	森永ベントウ	※森永ベントウ	僕等の節米食　おかず入	記載なし	十銭	不明・子供の挿絵

昭和十五年（一九四〇）九月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	何故キヤラメルは元気が出るか？	記載なし	五銭・十銭	不明・子供の挿絵
昭和十五年（一九四〇）九月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	築け健康　興亜の力	記載なし	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）十月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、ストロベリー、ペパーミント、チヨコレート、パインアツプル	若い力・僕等の力・新高ドロツプで鍛へた力・	記載なし	ポケツト用二銭・五銭	不明・子供の挿絵
昭和十五年（一九四〇）十月号	グリコ	グリコ	弁慶とグリコ　武蔵坊弁慶は七つ道具を背負つて活躍しました。栄養菓子グリコも、元気の素グリコーゲンをはじめ（中略）七つの栄養素をもつて（中略）一生懸命活躍してゐます。	記載なし	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）十月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	甘いものは元気をつける！	記載なし	記載なし	商品の挿絵
昭和十五年（一九四〇）十月号	森永ビスケツト	森永ビスケツト	子供の代用食	記載なし	記載なし	商品の写真
昭和十五年（一九四〇）十月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	産業戦士も心を締めて　明治製菓の二大使命（中略）栄養報国の賀（中略）優秀な海外向食品を製造、外貨を獲得し、国富増進の一助	記載なし	記載なし	不明
昭和十五年（一九四〇）十一月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、チヨコレート、ストロベリー、ペパーミント、パインアツプル	栄養甲上！坊やの代用食・新高ドロップ！	記載なし	ポケツト用二銭・五銭	不明
昭和十五年（一九四〇）十一月号	グリコ	グリコ	グリコの引換賞品がやめになります	十一月末日まで引換できるのは国旗集、軍歌集、組立飛行機集、組立動物集	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和十五年（一九四〇）十一月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	強い子！キヤラメルの子！	記載なし	記載なし	子供の写真
昭和十五年（一九四〇）十一月号	森永ビスケツト	森永ビスケツト	こんなに便利な代用食！	記載なし	記載なし	商品の写真
昭和十五年（一九四〇）十一月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	逞しき力と心を養へ	記載なし	記載なし	不明

昭和十五年（一九四〇）十二月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、チヨコレート、ストロベリー、ペパーミント、パインアツプル	無敵陸の荒鷲　ドロップの精鋭	記載なし	ポケツト用二銭・五銭	不明・鷲の挿絵
昭和十五年（一九四〇）十二月号	グリコ	グリコ	グリコ日記をつけてよい日本人になりませう	記載なし	記載なし	日記と子供の写真
昭和十五年（一九四〇）十二月号	森永ビスケツト	森永ビスケツト	栄養のある代用食！	記載なし	十銭より	不明・子供の挿絵
昭和十五年（一九四〇）十二月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	甘いものは子供の栄養	記載なし	五銭より	不明・子供の挿絵
昭和十五年（一九四〇）十二月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	護れ大空　満たせ健康	記載なし	記載なし	不明
昭和十六年（一九四一）新年号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、チヨコレート、ストロベリー、ペパーミント、パインアツプル	賀正　新体制下の栄養　元気に！朗かに！今年も　良く学び　良く遊びませう！	記載なし	ポケツト用五銭	商品の写真
昭和十六年（一九四一）新年号	グリコ	グリコ	日々の生活を計画し反省する歓び！	記載なし	記載なし	不明・日記の写真
昭和十六年（一九四一）新年号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	オメデタウ！体を大切にして強い少年にならう	記載なし	五銭・十銭	子供の写真
昭和十六年（一九四一）新年号	森永ビスケツト	森永ビスケツト	昭和十六年だ！もつともつと強くならう！	記載なし	十銭より	三井由之助か
昭和十六年（一九四一）新年号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	体を鍛へて心を磨け	記載なし	記載なし	不明
昭和十六年（一九四一）二月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、チヨコレート、ストロベリー、ペパーミント、パインアツプル	汗して尽す赤心が　築く東亜の新天地	記載なし	ポケツト用五銭	開拓の写真
昭和十六年（一九四一）二月号	グリコ	グリコ	知つて居さうで知らない事？	記載なし	五銭・十銭	不明
昭和十六年（一九四一）二月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	運動する子供に甘いものは必要です！	記載なし	五銭・十銭	不明・子供の挿絵
昭和十六年（一九四一）二月号	森永ビスケツト	森永ビスケツト	栄養になる！	記載なし	十銭より	三井由之助か・雪だるまの挿絵

昭和十六年（一九四一）二月号	明治キャラメル	※明治ミルクキャラメル	鍛へよ　つねに	記載なし	記載なし	不明
昭和十六年（一九四一）三月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、チヨコレート、ストロベリー、ペパーミント、パインアツプル	寒さが何んだ　強い東亜の少年だ	記載なし	ポケツト用五銭	子供の写真
昭和十六年（一九四一）三月号	グリコ	グリコ	グリコ栄養部隊　こうして子供を丈夫にします	記載なし	五銭・十銭	不明
昭和十六年（一九四一）三月号	森永ビスケツト	森永ビスケツト	小さくても栄養は沢山ある	記載なし	十銭より	不明・子供の挿絵
昭和十六年（一九四一）三月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	元気な子供ほど甘いものを食べたがる	記載なし	五銭・十銭	不明・子供の挿絵
昭和十六年（一九四一）三月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	充ち溢れよ健康	記載なし	記載なし	不明
昭和十六年（一九四一）四月号	新高ドロップ	レモン、ニツケ、オレンヂ、チヨコレート、ストロベリー、ペパーミント、パインアツプル	甘いから喰べ過ぎない様に！	記載なし	戦時代用食型ポケツト用五銭	子供の写真
昭和十六年（一九四一）四月号	グリコ	グリコ	栄養総力戦　日本を強くするために国民は一人残らず、丈夫な体で力をあはせて働かねばなりません。総力戦です！	記載なし	五銭・十銭	不明
昭和十六年（一九四一）四月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	運動しても疲れないのは森永ミルクキヤラメル	記載なし	記載なし	三井由之助か
昭和十六年（一九四一）四月号	森永こどもスタウト	※森永こどもスタウト	子供の強壮剤（ビタミンB複合剤）	記載なし	記載なし	子供の写真
昭和十六年（一九四一）四月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	うんと働き　うんと生産	記載なし	記載なし	不明
昭和十六年（一九四一）五月号	グリコ	グリコ	グリコ艦隊　皆さんを丈夫にするためにグリコに含まれた七種の栄養素は、それぞれこんな大切な働きをいたします。	記載なし	五銭・十銭	不明・艦隊の挿絵
昭和十六年（一九四一）五月号	森永ビスケツト	森永ビスケツト	ビスケットは戦争に必要だ！	記載なし	十銭より	不明・子供の挿絵

昭和十六年（一九四一）五月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	子供の常会には忘れずに！	記載なし	五銭・十銭	不明・子供の挿絵
昭和十六年（一九四一）五月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	日本男子に生れた誇り	記載なし	記載なし	不明
昭和十六年（一九四一）六月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	甘いものは子供の力	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和十六年（一九四一）六月号	森永こどもスタウト	※森永こどもスタウト	喜んで服める　子供の栄養剤	記載なし	一円八十銭	子供の写真
昭和十六年（一九四一）六月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	元気で勤労の汗を出せ	記載なし	記載なし	不明
昭和十六年（一九四一）七月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	甘いものは子供の力	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和十六年（一九四一）七月号	森永こどもスタウト	※森永こどもスタウト	喜んで服める　子供の栄養剤	記載なし	一円八十銭	子供の写真
昭和十六年（一九四一）七月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	元気溢らす栄養の素	記載なし	記載なし	不明
昭和十六年（一九四一）八月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	糖分が不足すると	記載なし	五銭・十銭	剣道の写真
昭和十六年（一九四一）八月号	森永こどもスタウト	※森永こどもスタウト	毎日服んで健康児！	記載なし	記載なし	商品の写真
昭和十六年（一九四一）八月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	健康漲る栄養のもと　栄養報国・国力増強	記載なし	記載なし	不明
昭和十六年（一九四一）九月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	少年戦士の力をつける！甘いものは子供の力！	記載なし	記載なし	子供の写真
昭和十六年（一九四一）九月号	森永ビスケツト	森永ビスケツト	海へ山へ　携帯に便利な食料だ	記載なし	記載なし	不明
昭和十六年（一九四一）九月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	海は清朗　漲る健康	記載なし	記載なし	不明
昭和十六年（一九四一）十月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	糖分は元気をつくる！	記載なし	十銭	三井由之助か
昭和十六年（一九四一）十月号	森永ビスケツト	森永ビスケツト	保存の出来る代用食	記載なし	十銭より	子供の写真

昭和十六年（一九四一）十月号	明治キヤラメル	※明治ミルクキヤラメル	力溢らす栄養の素	記載なし	記載なし	不明
昭和二十五年（一九五〇）二月号	明治チウインガム	明治チウインガム	記載なし	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）三月号	森永キヤラメル	森永キヤラメル	ほんとうのキヤラメル！	記載なし	記載なし	三井由之助か
昭和二十五年（一九五〇）三月号	明治チウインガム	明治チウインガム	記載なし	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）三月号	ロツテのチュウインガム	ロツテのチュウインガム	よいガム　よい味　よい子のロツテ	記載なし	記載なし	不明・鳥の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）四月号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	ホームランキング　味の本塁打王！	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）四月号	ロツテのチュウインガム	ロツテのチュウインガム	ロツテの栄養チュウインガム	記載なし	記載なし	不明・野球の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）四月号	明治キヤラメル	ミルクキヤラメル クリームキヤラメル	Caramel	記載なし	記載なし	不明
昭和二十五年（一九五〇）五月号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	50年の歴史をもつ……ほんとうのキヤラメル	記載なし	記載なし	三井由之助か
昭和二十五年（一九五〇）五月号	ハリスチウインガム チヨコレート	ハリスチウインガム チヨコレート	科学された菓子……おいしくてからだのためになる	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十五年（一九五〇）五月号	ロツテのチュウインガム	ロツテのチュウインガム	ロツテの栄養チュウインガム	記載なし	記載なし	不明・野球の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）五月号	明治ミルクキヤラメル 明治クリームキヤラメル	明治ミルクキヤラメル 明治クリームキヤラメル	記載なし	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）春の増刊	明治ミルクキヤラメル 明治クリームキヤラメル	※明治キヤラメル ※明治クリームキヤラメル	明治ミルクキヤラメル 明治クリームキヤラメル	記載なし	記載なし	不明・野球少年の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）春の増刊	ロッテチュウインガム	ロッテチュウインガム ※ロッテベースボールガム	ワーイすばらしいホームランだ ワーイすてきロッテチュウインガム	天然色野球カード入	記載なし	不明・野球少年の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）春の増刊	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	ホント　ほんとサ　ほんとうのキヤラメルさ	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵

昭和二十五年（一九五〇）六月号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	諸君まだ幾粒　残っているか　当てて見給え	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）六月号	ハリスチウインガム　チヨコレート	ハリスチウインガム　チヨコレート	科学された菓子　おいしくて　からだのためになる！	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十五年（一九五〇）六月号	明治キヤラメル	※明治キヤラメル ※明治クリームキヤラメル	おとうとも　いもうとも　ぼうやも	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）七月号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	泳ぐ力があふれる栄養	記載なし	記載なし	松川烝二・g、のサイン
昭和二十五年（一九五〇）七月号	グリコ	グリコ	必ずもらえる　すてきな賞品！	グリコきつて三〇枚でシャープ望遠鏡、一〇〇枚で卓上顕微鏡	記載なし	賞品の写真
昭和二十五年（一九五〇）七月号	ハリスチウインガム　チヨコレート	ハリスチウインガム　チヨコレート	科学された菓子　おいしくて　からだのためになる！	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十五年（一九五〇）七月号	ロッテチュウインガム	※ロッテ ※ロッテベースボールガム	チュウインガム……ならロツテ	記載なし	記載なし	不明・商品の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）七月号	明治キヤラメル	※明治クリームキヤラメル	ひとやすみ　ぼくのなかよし！	記載なし	記載なし	不明・野球少年の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）八月号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	ほんとうのキヤラメル Kutabireta Caramel Aruyo	記載なし	記載なし	松川烝二・g、のサイン
昭和二十五年（一九五〇）八月号	グリコ	グリコ	かならずもらえる　すてきな賞品！	一〇〇枚で小型卓上けんび鏡、六〇枚で小型双眼鏡など	記載なし	賞品の写真
昭和二十五年（一九五〇）八月号	ハリスチウインガム　チヨコレート	ハリスチウインガム　チヨコレート	科学された菓子　おいしくて体のためになる！	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十五年（一九五〇）八月号	明治キヤラメル	※明治クリームキヤラメル	お兄ちゃん！さあ今日のホームラン賞！明治キヤラメル	記載なし	記載なし	不明・野球少年の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）夏休み大愉快号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	16粒のおともだち　うれしい一粒　たのしい一粒　おいしい一粒	記載なし	記載なし	不明・商品の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）九月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	16粒のお友達！うれしい一粒たのしい一粒おいしい一粒	記載なし	記載なし	三井由之助か
昭和二十五年（一九五〇）九月号	グリコ	グリコ	かならずもらえる　グリコの賞品！	100枚で小型卓上顕微鏡など	記載なし	賞品の写真
昭和二十五年（一九五〇）九月号	ハリスチウインガム　チヨコレート	ハリスチウインガム　チヨコレート	GIさんも喰べている	記載なし	記載なし	不明・米兵の挿絵

昭和二十五年（一九五〇）九月号	ロッテチュウインガム	※ロッテ ※ロッテベースボールガム	チュウインガムなら日本一のロッテ	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）九月号	明治キャラメル	※明治クリームキャラメル	青い海！甘い味！	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）十月号	森永ミルクキャラメル	※森永ミルクキャラメル	うれしい一粒　たのしい一粒　たのしいおやつ！	記載なし	記載なし	三井由之助か
昭和二十五年（一九五〇）十月号	グリコ	グリコ	必ずもらえる賞品！	100枚で卓上小型顕微鏡など	記載なし	賞品の写真
昭和二十五年（一九五〇）十月号	ハリスプレイガム	ハリスプレイガム	すんだお空　楽しいプレイ	サツクから　たのしいガム細工カード	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十五年（一九五〇）十月号	明治クリームキャラメル	※明治クリームキャラメル	海は青い！キャラメルは甘い！	記載なし	不明	不明・野球少年の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）十一月号	森永ミルクキャラメル	森永ミルクキャラメル	ほんとうのキャラメル　うれしい一粒　たのしい一粒　おいしい一粒	記載なし	14粒・20円	三井由之助か
昭和二十五年（一九五〇）十一月号	グリコ	グリコ	必ずもらえる賞品！	シャープ望遠鏡（ポケット型）	記載なし	不明・写真もあり
昭和二十五年（一九五〇）十一月号	ハリスチウインガム プレイガム	ハリスチウインガム プレイガム	キレイなサックからマンガとオマケ付	キレイなサックからマンガとオマケ付	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十五年（一九五〇）十一月号	ロッテチュウインガム	※ロッテ ※ロッテベースボールガム	チュウインガムなら日本一のロッテ	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）十一月号	明治クリームキャラメル	ミルクキャラメル チヨコレートキャラメル	そらとった　クリーム　ミルク　チヨコレートのキャラメル	記載なし	記載なし	不明・野球少年の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）十二月号	森永ミルクキャラメル	※森永ミルクキャラメル	MERRY X'MAS たのしいプレゼント……	記載なし	14粒入20円	不明・サンタの挿絵
昭和二十五年（一九五〇）十二月号	グリコ	グリコ	必ずもらえる賞品！	三段式豆望遠鏡（ポケット型）など	記載なし	不明・野球少年の挿絵
昭和二十五年（一九五〇）十二月号	ハリスプレイガム チヨコレート	ハリスプレイガム チヨコレート	サンタクロースのおみやげは！	おもしろい漫画入り、ためになるガム細工の作り方	10エン	不明・リスの挿絵
昭和二十五年（一九五〇）十二月号	明治キャラメル	クリーム・ミルク・チヨコレート	機械を動かすのは電気です。皆さんに元気をつけるのは明治キャラメルです。	記載なし	記載なし	茂田井武か
昭和二十六年（一九五一）新年号	森永ミルクキャラメル	※森永ミルクキャラメル	あけましてお芽出とう　ぼくのお年玉	記載なし	14粒20円	三井由之助か

昭和二十六年（一九五一）新年号	グリコ	グリコ	必ずもらえるグリコの賞品！	グリコきってを送ると、三段式豆望遠鏡など	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）新年号	ハリスプレイガム	ハリスプレイガム	おめでとうお正月　おいしい・たのしい・おもしろい	ガム細工の仕方、ハリス坊やのマンガがはいる	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十六年（一九五一）新年号	ロッテチュウインガム	※ロッテチュウインガム	一九五一年　新春から僕も妹もロッテチュウインガム	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）新春大奮発号	森永ミルクキヤラメル	森永ミルクキヤラメル	新しい年だ！新しい心だ！大空みつめて笑ってる　キヤラメル持って　希望にあふれて笑ってる	記載なし	14粒入り20円	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）新春大奮発号	明治キヤラメル	※明治クリームキヤラメル、※明治ミルクキヤラメル、※明治チヨコレートキヤラメル	明治フアンの僕たちで　にぎやかにキヤラメルまつりをやりましょう	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）新春大奮発号	ハリスチウインガム	ハリスチウインガム	タコ〳〵上れ　ハリス坊や上れ！	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十六年（一九五一）新春大奮発号	ロッテチュウインガム	※ロッテチュウインガム	一九五一年　新春から僕も妹もロッテチュウインガム	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）二月号	明治キヤラメル	※明治チヨコレートキヤラメル、※明治ミルクキヤラメル、※明治クリームキヤラメル	キヤラメルのガソリン	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）二月号	グリコ	グリコ	必ずもらえるグリコの賞品！	ポケットけんび鏡など	記載なし	不明・賞品の写真
昭和二十六年（一九五一）二月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	寒いなあ　僕のはく息　白いけどお口のキヤラメル　あたたかいお陽さまの　味がする	記載なし	14粒入20円	三井由之助か
昭和二十六年（一九五一）三月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	うれしい一粒　たのしい一粒　おいしい一粒	記載なし	14粒入20円	三井由之助か
昭和二十六年（一九五一）三月号	グリコ	グリコ	かならずもらえるグリコの賞品	三段式豆ぼうえん鏡など	記載なし	不明
昭和二十六年（一九五一）三月号	明治キヤラメル	※明治チヨコレートキヤラメル、※明治ミルクキヤラ、※明治クリーム	明治キヤラメルの家	記載なし	記載なし	茂田井武か
昭和二十六年（一九五一）三月号	ハリスチウインガム	ハリスチウインガム	もうじき春がやってくる　ガムの香りをもってくる	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵

昭和二十六年（一九五一）三月号	ロッテのガム	ロッテのガム	家でも外でも　いつもいっしょのお友だち	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）四月号	森永ミルクキャラメル	森永ミルクキャラメル	キャラメルもって　かたくんでいつも元気な　なかよしこよし	記載なし	20円	三井由之助か
昭和二十六年（一九五一）四月号	グリコ	グリコ	必ずもらえるグリコの賞品！	シャープぼうえん鏡	記載なし	不明
昭和二十六年（一九五一）四月号	明治キャラメル	クリーム・ミルク・チョコレート	さすがのライオンも　メイジキャラメルのたまには　たちまちこうさん	記載なし	記載なし	不明
昭和二十六年（一九五一）四月号	ハリスチウインガム	ハリスチウインガム	春だ　ハリスだ　ハイキング	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十六年（一九五一）五月号	森永ミルクキャラメル	※森永ミルクキャラメル	みんなもっとつよく　もっと元気に…… かならずもらえるグリコの賞品	記載なし	20円	不明・子供と鯉のぼりの挿絵
昭和二十六年（一九五一）五月号	グリコ	グリコ	明治キャラメル	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）五月号	明治キャラメル	※明治クリームキャラメル、※明治チョコレートキャラメル、※明治ミルクキャラメル		記載なし	記載なし	不明・野球少年と鯉のぼりの挿絵
昭和二十六年（一九五一）五月号	ロッテチュウインガム	※ロッテチュウインガム	5月5日は子どもの日　今日から僕も妹も　ロッテチュウインガム	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）六月号	森永ミルクキャラメル	※森永ミルクキャラメル	体をきたえよう！ひとつぶごとにあふれる元気	記載なし	20円	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）六月号	グリコ	グリコ	必ずもらえるグリコの賞品！	三段式豆ぼうえん鏡など	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）六月号	ハリスチウインガム	ハリスチウインガム	チウインガムはハリス	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十六年（一九五一）六月号	明治キャラメル	※明治チョコレート、※明治ミルク、※明治クリーム	野こえ山こえキャラメル旅行	記載なし	記載なし	不明
昭和二十六年（一九五一）七月号	明治キャラメル	クリーム・ミルク・チョコレート	青空たかく　ぼうたかとび　ぼくらは　げんきな　キャラメルです	記載なし	記載なし	不明
昭和二十六年（一九五一）七月号	グリコ	グリコ	かならずもらえるグリコの賞品	三段ぼうえんきょうなど	記載なし	不明・子供の挿絵

昭和二十六年（一九五一）七月号	ハリスチウインガム	みんな仲良し	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵	
昭和二十六年（一九五一）七月号	ロッテチュウインガム	1ばんよくふくれて　あまくておいしい風船ガム	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵	
昭和二十六年（一九五一）七月号	森永ミルクキャラメル	青い海　白い雲　キャラメル色の元気な子	記載なし	20円	不明・子供の挿絵	
昭和二十六年（一九五一）八月号	森永ミルクキャラメル	※森永ミルクキャラメル	キャラメル色に日やけして　いつもにこにこ元気な子	記載なし	20円	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）八月号	グリコ	グリコ	かならずもらえるグリコの賞品	ポケットけんびきょうなど	記載なし	不明・写真もあり
昭和二十六年（一九五一）八月号	明治キャラメル	クリーム・ミルク・チョコレート	ロビンソン・クルーソーのよろこび　このキャラメルがあれば　もう　だいじょうぶ	記載なし	記載なし	不明
昭和二十六年（一九五一）八月号	ハリスチウインガム　フーセンガム	ハリスチウインガム　フーセンガム	夏休みのお友達！ハリス新発売フーセンガム　チウインガム	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十六年（一九五一）九月号	森永ミルクキャラメル	※森永ミルクキャラメル	キャラメルの中箱がおもしろいきれいな色刷りになりました	森永号が中箱で作れます	記載なし	不明・飛行機と子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）九月号	グリコ	グリコ	かならずもらえるグリコの賞品	三段式豆ぼうえん鏡など	記載なし	不明・賞品の写真もあり
昭和二十六年（一九五一）九月号	明治キャラメル	クリーム・ミルク・チョコレート	槍投げ　円盤　走高とび　どれもうまいぞ　すてきだぞ　クリームミルク　チョコレート　どれもうまいぞ　すてきだぞ	記載なし	記載なし	不明・競技をする子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）九月号	乳菓カルケット	乳菓カルケット	お医者がススメル滋養のお菓子！	記載なし	記載なし	商品の写真
昭和二十六年（一九五一）九月号	ハリスフーセンガム	ハリスフーセンガム	……よくふくれて・おいしく・えいせいてき…	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十六年（一九五一）九月号	ロッテチュウインガム	ロッテチュウインガム	1番よくふくれて　あまくておいしい風船ガム	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）十月号	明治クリーム　ミルクチョコレートキャラメル	明治クリーム　ミルクチョコレートキャラメル	走れ！走れ！キャラメル　リレーバトンの　キャラメル　落さず走れ！	記載なし	記載なし	不明・運動会の挿絵
昭和二十六年（一九五一）十月号	グリコ	グリコ	かならずもらえるグリコの賞品	シャープぼうえんきょうなど	記載なし	不明・賞品の写真もあり

昭和二十六年（一九五一）十月号	乳菓カルケット	乳菓カルケット	お医者がススメル滋養のお菓子！	記載なし	記載なし	商品の写真
昭和二十六年（一九五一）十月号	ハリスチュウインガム	ハリスチュウインガム	ハイキングにハリスチュウインガム　おいしくて滋養になる！	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十六年（一九五一）十月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	次はリレーだぼくの番　一粒たべてがんばるぞ　運動会はたのしいな	記載なし	20円	三井由之助か
昭和二十六年（一九五一）十一月号	森永ミルクキヤラメル 森永ドロップ	森永ミルクキヤラメル 森永ドロップ	ますますおもしろくなった色ずり中箱！	中箱でジェット機、ケーブル・カーやジープ、たのしいゲームなどが作れます	キヤラメル20円　ドロップ10円	不明・商品の写真もあり
昭和二十六年（一九五一）十一月号	グリコ	グリコ	かならずもらえるグリコの賞品	グリコしょうひんけん30枚でシャープぼうえんきょうなど	記載なし	不明・写真もあり
昭和二十六年（一九五一）十一月号	乳菓カルケット	乳菓カルケット	お医者がススメル滋養のお菓子！	記載なし	記載なし	商品の写真
昭和二十六年（一九五一）十一月号	ハリスガム	ハリスガム	ガムならハリス	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十六年（一九五一）十一月号	ロッテチュウインガム	ロッテチュウインガム	1ばんよくふくれて　あまくておいしい風船ガム	記載なし	記載なし	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）十一月号	明治キヤラメル	明治キヤラメル	明治のキヤラメルくださいな	記載なし	記載なし	横田昭次・よこたのサイン
昭和二十六年（一九五一）十二月号	明治キヤラメル	※ミルク　※明治チヨコ ※クリーム	明治キヤラメル	記載なし	記載なし	不明
昭和二十六年（一九五一）十二月号	グリコ	グリコ	かならずもらえるグリコの賞品！	グリコしょうひんけん一五〇枚でグリコ幻燈器など	記載なし	写真
昭和二十六年（一九五一）十二月号	乳菓カルケット	乳菓カルケット	お医者がススメル滋養のお菓子！	記載なし	一〇円	不明・子供の挿絵
昭和二十六年（一九五一）十二月号	ハリスチウインガム	ハリスチウインガム	クリスマスのプレゼントに	記載なし	記載なし	不明・リスの挿絵
昭和二十六年（一九五一）十二月号	森永ミルクキヤラメル	※森永ミルクキヤラメル	もうすぐたのしいクリスマス！	色ずり中箱のおもちゃ	20円	森若正孝・MORIW AKAのサイン